

厚生委員コーナー 2月号

テーマ「言葉のか」



その口と言は友だちの助け
 友だちの悩みや相談を聞いたとき、「私に言
 たら力になれるのかな」と困ったことはあませんか
 迷ったときは、まず口と言「どうだったか」と伝
 えてみましょう。「そんなこと」と思うかもしれませんが
 でも、例え問題の解決につながらなくても、自
 分の話を受け止めてもらえたと感じるとホッと
 楽になることがあります。



立ち止まって考え～言の力～伝え方～
 近年、メールやSNSの普及で人と人との顔と
 顔を合せず、声も聞かずにやりとりをするのが当たり前
 になってきた。便利さの一方で自分の考えを正確に
 相手に伝える、相手の発言や行動の意図
 をきちんと読み取ることも難しいのも事実です。
 ネットを介したコミュニケーションでは、口は情報
 読みと伝わり、よい、そう相手の立場なことを考
 思いやることも必要になると言えるでしょう。

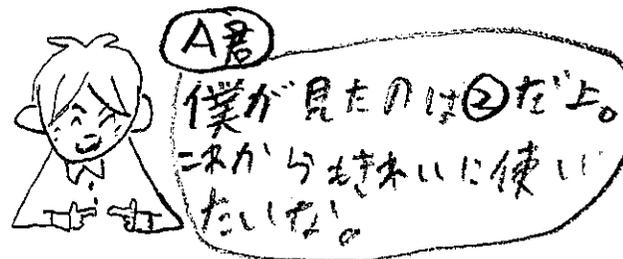
うれしい気持ちになるのはどうして?

ある日、A君がうれしそうにトイレ
から出てきました。トイレに見当た
なかった「見張り紙」を見たとい
います。どちらだと思いますか?



①「トイレを汚くないで」

②「きれいに使ってくれてありがとうございます」



人に何かをお願い
 するとき、「○○した
 らが××と禁ずの
 メッセージを送って
 しまうことが多くあ
 ります。みんな自分を
 「いい」と思いたいし、感謝
 させるのがうれしいもの。②は
 「あなたはいいい」と、
 「信頼と感謝」の
 メッセージを送って
 います。だから、A君は
 うれしかったのだと推
 察します。ぜひ「信頼と
 感謝」を伝えること
 が心掛けてみてください。